

1. マスキングフィルム

- ①カーボグラス®、ツインカーボ®の表面を保護しているマスキングフィルムは、施工が終了するまで取り除かないでください。
- ②屋外施工の場合、マスキングフィルムは、長期間、直射日光にあたると、はがれにくくなります。遅くとも施工後1週間以内に必ず取り除いてください。

2. 洗浄について

- ①土砂埃やゴミが付着している場合、水をかけながらやわらかい布、スポンジ等で軽く拭いて表面についた埃やゴミを洗い流してください。この土砂埃やゴミを布やスポンジで引きすると傷の原因となりますので強く拭かないようご注意ください。
- ②汚れがひどい場合は、砂や埃をよく流した後、中性洗剤を使ってスポンジでふき取ってください。洗剤を使用する場合は、表面に洗剤が残らないよう水またはぬるま湯でよく洗いがしてください。
- ③表面の汚れが取れた後、やわらかい布やスクイージー等で軽く表面の水分を切ってください。強くこすったり金具部分がポリカーボネートシートに当たると傷の原因となりますので注意してください。
- ④冬場など静電気の発生しやすい状況では静(帯)電防止剤を表面に塗布すれば静電気による埃の付着を緩和できます。

3. 塗料、油類などの汚れ

万が一、塗料、グリース、シーリング材などで汚れた場合は、付着直後ないしは乾燥前であればイソプロピルアルコール（イソプロパノール）かエチルアルコール（エタノール）をやわらかい布に湿らせて拭きとってください。

*アセトン、トルエン、シンナー、メタノール等の溶剤はクラックや白濁の原因となりますので絶対に使用しないでください。

4. ポリカーボネートシートに接触するものについて

ポリカーボネートシートは一般にアルコール、油、塩類、弱酸などに安定ですが、弱アルカリ、強酸に対する抵抗性には限度があり、強アルカリ、芳香性炭化水素、塩素化脂肪族炭化水素には、溶解または分解します。

揮発油、灯油、防錆油、塩化ビニールやゴムに含まれる可塑剤などには、カーボグラス®・ツインカーボ®にクレージングやクラックを発生させるものがあります。特にボルト固定部、シーリング部などでカーボグラス®・ツインカーボ®に接触するものには十分注意してください。